

# 「栄養改善するための行動」

九州大学と西日本シティ銀行およびNCBリサーチ&コンサルティング共催の「第12回ビジネス創造交流会」を下記の通り開催いたします。この会では九州大学やその他大学、研究機関の研究内容や研究成果を地元の企業様に解り易く解説し、セミナー後の懇談会では研究者と参加者で自由闊達な懇談を行っていただく時間を用意しております。テーマは毎回異なった学術分野から事業化されやすいものを選択し、原則、隔月の開催を予定しております。新規事業の開拓や業務の課題解決の参考にして頂けますよう、奮ってご参加ください。

**講演** 16:00 ~ 17:20

## 1. 今、私たちの食生活でいったい何が不足しているのでしょうか？

健康で長生きするために「栄養改善」は重要な鍵になります。毎年実施されている国民健康・栄養調査結果では栄養摂取状況を中心に多くのデータが集約されていますが、その中でも中年男性の肥満や若い女性のやせ、朝食喫食状況、塩分摂取量、野菜摂取量などの現状から、いくつかのポイントが見えてきます。そこで、疾患との関連が重要視されているビタミンDの紹介も含めて、現代の私たちに何が不足しているのか考えてみたいと思います。

講師：中村学園大学栄養科学部 教授 **岩本昌子** (いわもと まさこ)

## 2. それは問題なのでしょうか？ どうすればよいのでしょうか？

栄養改善をするためには、何が足りないかを知らなくてはなりません。知った後にどうしたら良いか？意識に上るだけでも効果があると考えますが、サイレントキラーといわれる生活習慣病の対策は、体感と時間の問題がついてまわります。効果に関係なく改善行動は、総合的に時間をかけて行うのが良いとされています。本セミナーでは栄養学上の論点から、これから問題となる栄養素および病気について、対策のヒントを考えていきます。また、企業との産学連携による事例も併せて紹介いたします。

講師：九州大学大学院農学研究院 教授 **佐藤匡央** (さとう まさお)

**質疑応答、懇談会** 17:20 ~ 18:00

ファシリテーター：九州大学 学術研究・産学官連携本部 アドバイザー 若林 宗男

平成 **29**年 **2**月 **10**日 (金)  
午後 4 時 ~ 6 時 (受付開始 午後 3 時半)

### 申し込み (参加費：無料)

次の必要事項をご記入の上、メールまたはFAXでお申し込み下さい。(書式は自由)

①氏名 ②会社名・部署・役職名 ③電話番号 ④メールアドレス

定員：30名 (締切：2月3日(金)、応募者多数の場合抽選)

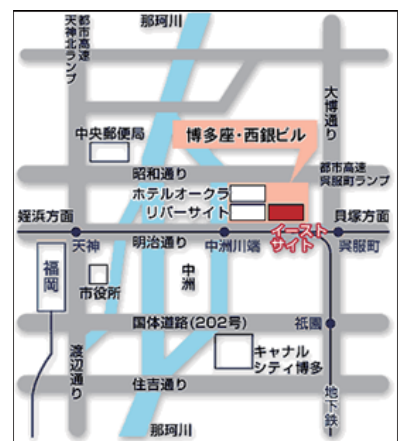
申込み先：九州大学 学術研究・産学官連携本部 松尾 宛

Mail: [business@airimaq.kyushu-u.ac.jp](mailto:business@airimaq.kyushu-u.ac.jp) / FAX: 092-832-2195

### 問い合わせ

九州大学 学術研究・産学官連携本部 松尾 TEL: 092-832-2126

西日本シティ銀行 地域振興部 古川 TEL: 092-476-2743



場所：  
NCBリサーチ&コンサルティング  
セミナー室 (博多座・西銀ビル 13階)  
福岡市博多区下川端町 2-1  
TEL: 092-282-2662